

環境調査結果のお知らせ

令和8年8月24日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害とされるプランクトンは確認されませんでした。
湾内全域の表層における水温が30℃を超えていますので、十分注意してください。
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン
	深度	水温	塩分	溶存酸素	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)	
A ガラク (3.8m) 【12:49】	0	30.9	33.3	7.9	9,400
	2	30.0	33.5	8.5	10,000
	5	29.0	33.8	7.1	10,400
	10	29.1	33.7	6.2	1,300
	底層 17.5	28.3	34.0	5.7	-
B 勢井 (3m) 【14:08】	0	31.5	33.4	8.7	10,900
	2	30.4	33.3	8.8	13,100
	5	29.0	33.7	7.3	9,900
	10	28.8	33.7	5.7	5,400
	底層 18	28.1	34.0	5.7	-
C 馬の背 (3.2m) 【13:30】	0	31.6	33.4	8.7	14,000
	2	30.0	33.5	9.0	9,000
	5	29.1	33.7	7.5	10,400
	10	28.8	33.8	5.8	1,300
	底層 23.5	28.0	34.1	6.1	-
D 大室戸 (3.5m) 【10:43】	0	30.9	33.4	8.7	11,000
	2	29.8	33.6	8.0	16,800
	5	29.3	33.7	6.8	3,800
	10	28.8	33.8	5.9	3,900
	底層 18	28.1	34.1	6.1	-
E 白浜 (3.5m) 【12:18】	0	31.3	33.3	7.7	9,600
	2	29.9	33.6	8.3	6,400
	5	29.0	33.7	7.5	9,600
	10	28.7	33.8	5.8	2,250
	底層 14.5	28.3	34.0	5.8	-
F 湾奥ブイ (3.2m) 【10:37】	0	31.0	33.3	8.5	13,400
	2	30.1	33.5	8.6	14,000
	5	29.3	33.7	8.1	11,200
	10	28.7	33.7	5.7	2,850
	底層 15.5	28.3	33.9	4.0	-



- A: ガラク
B: 勢井
C: 馬の背
D: 大室戸
E: 白浜
F: 湾奥ブイ

珪藻

最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ

円のサイズが大きいくほど、プランクトンの数が多いので注意してください。

0
×

1~9

10

100

1,000

10,000

100,000

300,000

注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。

基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上



警戒基準の値以上

